

二〇一二年 丸山文庫所蔵資料の公開と利用状況

平石 直昭・川口 雄一

丸山眞男文庫資料の整理・公開については、二〇一二年三月までの作業の概要を、『東京女子大学比較文化研究所附置丸山眞男記念比較思想研究センター報告』創刊号から第八号までの各号に掲載しました。今号では、二〇一三年三月までに行われた資料公開と利用状況とを記します。資料の整理状況については、黒沢文貴「二〇一二年 丸山眞男研究プロジェクト活動報告（テーマ2）丸山眞男文庫所蔵資料の調査研究とデジタルアーカイブ構築」をご参照ください。

I 資料の公開

丸山文庫は、二〇一二年五月に雑誌約一八〇〇冊を公開しました。一九六一年以降発行の丸山自身による書込み等の無い雑誌（約二五〇〇冊）は開架に、一九六〇年以前に発行された雑誌、丸山による書込み等のある雑誌、書庫以外の書斎・寝室・応接間にあった雑誌など（約五四〇〇冊）は閉架に配架されています。これらはすべて、東京女子大学図書館OPACにて検索が可能です。書込み等のある雑誌

は、書込み等のあるページのみをPDFファイルにて閲覧できます。今回の公開で、丸山文庫に所蔵されている資料のほぼすべてが公開されたこととなります（但し、プライバシーなどの理由から非公開と判断されたものを除く）。

II 利用規則の改定

二〇一二年五月、PDF資料の閲覧可能な点数を増やすなど、利用規則の一部を改定しました。

III 利用状況

①資料閲覧者

二〇一二年、丸山文庫へは、のべ四〇人が資料の閲覧・調査に訪れました。前年度に比べ、六人の増加です。

②見学者

二〇一二年度、研究者資料アーカイブの調査などを目的として、五組の方々が丸山文庫の配架状況を見学されました。その中には、立命館大学「加藤周一文庫」の整理作業の一環として、鷺巢力氏と立命館大学図書館職員二名の見学もありました。

IV 資料の受け入れ

二〇一二年度、以下の資料を受け入れました。寄贈・寄託をして下さった関係者の皆様に、感謝申し上げます。

- ・ 一二年六月、丸山彰氏より日本政治思想史関係など丸山眞男旧蔵資料（図書八九冊）
- ・ 一二年九月、石田雄氏より「正統と異端」研究会関係資料（段ボール二箱分）
- ・ 一二年一〇月、近藤邦康氏より「東洋政治思想史」講義（一九五六、五七年度、東京大学法学部）関係資料（受講ノート五冊）
- ・ 一二年十一月、増子信一氏より取材関係資料（カセットテープ二本、写真ネガフィルム等）
- ・ 一三年三月、勝股光政氏より「正統と異端」研究会記録（カセットテープ四五本）
- ・ 一三年三月、丸山眞男手帖の会より勉強会記録（カセットテープ一本）